

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業者数

卒業者数は 73,625 人（男子 37,726 人、女子 35,899 人）で、前年に比べ 802 人（△1.1%）減少し、4年ぶりの減少となりました。

進路別にみると、高等学校等進学者 72,232 人（構成比 98.1%）、就職者 371 人（同 0.5%）、専修学校（高等課程）進学者 159 人（同 0.2%）、専修学校（一般課程）等入学者 47 人（同 0.1%）、公共職業能力開発施設等入学者 39 人（同 0.1%）、前記以外の者等 777 人（同 1.1%）となっています。

なお、高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 18 人（卒業者の 0.0%）を含む就職者総数は 389 人となっています。（表 2-1）

表 2-1 進路別卒業者数（中学校）

区 分	平成 27 年 3 月			平成 26 年 3 月		
	卒業者数	構成比	対前年増減率	卒業者数	構成比	対前年増減率
卒業者数 (A+B+C+D+E+F+G)	73,625	100.0	△ 1.1	74,427	100.0	2.0
A 高等学校等進学者	72,232	98.1	△ 0.9	72,900	97.9	2.1
高等学校	71,228	96.7	△ 1.0	71,963	96.7	2.1
全日制	66,029	89.7	△ 1.1	66,744	89.7	2.2
定時制	1,588	2.2	△ 5.8	1,685	2.3	0.7
通信制	3,611	4.9	2.2	3,534	4.7	1.3
別科	-	-	-	-	-	-
中等教育学校	-	-	-	-	-	皆減
全日制	-	-	-	-	-	皆減
定時制	-	-	-	-	-	-
通信制	-	-	-	-	-	-
別科	-	-	-	-	-	-
高等専門学校	238	0.3	4.8	227	0.3	6.1
特別支援高等学校	766	1.0	7.9	710	1.0	4.7
高等部本科	-	-	-	-	-	-
高等部別科	-	-	-	-	-	-
B 専修学校（高等課程）進学者	159	0.2	91.6	83	0.1	△ 3.5
C 専修学校（一般課程）等入学者	47	0.1	△ 19.0	58	0.1	75.8
専修学校（一般課程）	2	0.0	△ 88.9	18	0.0	100.0
各種学校	45	0.1	12.5	40	0.1	66.7
D 公共職業能力開発施設等入学者	39	0.1	△ 13.3	45	0.1	△ 11.8
E 就職者	371	0.5	△ 23.3	484	0.7	5.2
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者	777	1.1	△ 9.3	857	1.2	△ 5.3
再掲 Aのうち通信制課程を除く進学者	68,621	93.2	△ 1.1	69,366	93.2	2.1
Aのうち就職している者	18	0.0	12.5	16	0.0	△ 23.8
Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
掲 Dのうち就職している者	-	-	-	-	-	皆減
就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)	389	0.5	△ 22.2	500	0.7	3.7
高等学校等入学志願者	69,225			70,276		
高等学校等進学率	98.1			97.9		
男	97.9			97.5		
女	98.3			98.4		
通信制課程を除く高等学校等進学率	93.2			93.2		
男	92.1			92.0		
女	94.4			94.5		
卒業者に占める就職者の割合	0.5			0.7		
男	0.8			1.1		
女	0.2			0.3		

注：高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

(2) 進路状況

ア 高等学校等進学者数

高等学校等進学者数は 72,232 人（男子 36,934 人、女子 35,298 人）で、前年に比べ 668 人（△0.9%）減少しています。

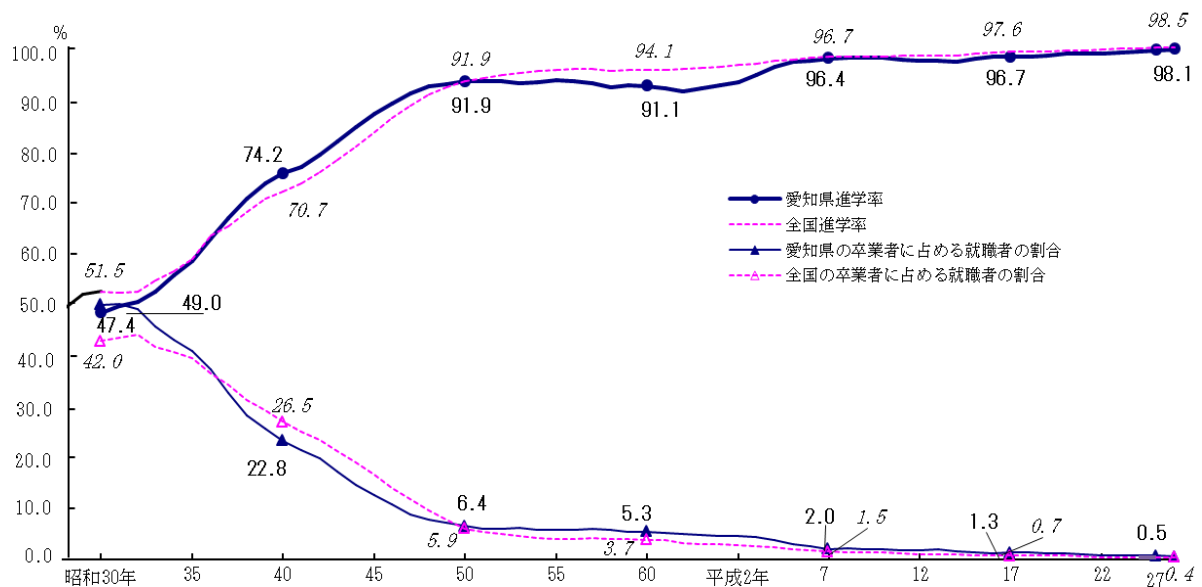
進学先をみると、高等学校全日制 66,029 人（高等学校等進学者数の 91.4%）、同通信制 3,611 人（同 5.0%）、同定時制 1,588 人（同 2.2%）、特別支援学校高等部本科 766 人（同 1.1%）、高等専門学校 238 人（同 0.3%）の順となっています。

高等学校等進学率は 98.1% で過去最高となっています。男女別にみると、男子 97.9%、女子 98.3% で、前年に比べ男子は 0.4 ポイント上昇し、女子は 0.1 ポイント低下しています。

なお、全国平均は 98.5%（男子 98.3%、女子 98.8%）となっています。

（表 2-1, 図 2-1）

図 2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移（中学校）



イ 専修学校（高等課程）進学者数

専修学校（高等課程）進学者数は 159 人（男子 51 人、女子 108 人）で、前年に比べ 76 人（91.6%）増加しており、卒業者数の 0.2% を占めています。

（表 2-1, 表 2-2）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 47 人（男子 16 人、女子 31 人）で、前年に比べ 11 人（△19.0%）減少しており、卒業者数の 0.1% を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）2 人、各種学校 45 人で、前年に比べ専修学校（一般課程）は 16 人（△88.9%）減少し、各種学校は 5 人（12.5%）増加しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程）0.0%、各種学校 0.1% となっています。

（表 2-1, 表 2-2）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 39 人（男子 31 人、女子 8 人）で、前年に比べ 6 人（△13.3%）減少しており、卒業者数の 0.1% を占めています。

（表 2-1, 表 2-2）

表 2-2 専修学校（高等課程）進学者数等の推移（中学校）

単位：人

区 分	専修学校 （高等課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程）		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）	各種学校		
平成23年3月	125	70	21	49	44	
24	104	74	21	53	35	
25	86	33	9	24	51	
26	83	58	18	40	45	
27	159	47	2	45	39	

オ 就職者総数

就職者総数は 389 人（男子 320 人、女子 69 人）で、前年に比べ 111 人（△22.2%）減少しています。

卒業者に占める就職者の割合は 0.5% で、前年に比べ 0.2 ポイント低下しています。男女別にみると、男子 0.8%、女子 0.2% で、男子は前年に比べ 0.3 ポイント、女子は前年に比べ 0.1 ポイントそれぞれ低下しています。

なお、全国平均は 0.4% となっています。

就職先を産業別にみると、第 1 次産業 6 人（構成比 1.5%）、第 2 次産業 232 人（同 59.6%）、第 3 次産業 123 人（同 31.6%）となっており、構成比を前年と比べると、第 1 次産業は 0.7 ポイント、第 2 次産業は 8.4 ポイントそれぞれ上昇し、第 3 次産業は 8.6 ポイント低下しています。

就職先を県内・県外別にみると、県内 372 人（構成比 95.6%）、県外 17 人（同 4.4%）となっています。県内就職率 95.6%（全国第 4 位）は、前年に比べ 0.8 ポイント上昇しています。

（表 2-1, 表 2-3, 図 2-1）

表 2-3 産業別・県内県外別就職者数（中学校）

単位：人, %

区 分	平 成 27 年 3 月					平 成 26 年 3 月				
	計	構 成 比	対前年 増減率	男	女	計	構 成 比	対前年 増減率	男	女
就 職 者 総 数	389	100.0	△ 22.2	320	69	500	100.0	3.7	403	97
第 1 次 産 業	6	1.5	50.0	6	0	4	0.8	△ 42.9	3	1
第 2 次 産 業	232	59.6	△ 9.4	222	10	256	51.2	△ 0.8	250	6
第 3 次 産 業	123	31.6	△ 38.8	72	51	201	40.2	6.3	120	81
前記以外のもの	28	7.2	△ 28.2	20	8	39	7.8	39.3	30	9
県 内	372	95.6	△ 21.5	306	66	474	94.8	6.3	381	93
県 外	17	4.4	△ 34.6	14	3	26	5.2	△ 27.8	22	4

2 高等学校

(1) 卒業生数

卒業生数は 63,156 人（男子 31,398 人、女子 31,758 人）で、前年に比べ 1,830 人（3.0%）増加して、2年ぶりの増加となっています。

進路別にみると、大学等進学者 37,139 人（構成比 58.8%）、就職者 11,785 人（同 18.7%）、専修学校（専門課程）進学者 8,273 人（同 13.1%）、専修学校（一般課程）等入学者 3,480 人（同 5.5%）、一時的な仕事に就いた者 622 人（同 1.0%）、公共職業能力開発施設等入学者 104 人（同 0.2%）、前記以外の者等 1,753 人（同 2.8%）となっています。

なお、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 34 人（同 0.1%）を含む就職者総数は 11,819 人となっています。（表 2-4）

表 2-4 進路別卒業生数（高等学校）

単位：人，%

区 分	平成 27 年 3 月			平成 26 年 3 月		
	人数	構成比	対前年増減率	人数	構成比	対前年増減率
卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	63,156	100.0	3.0	61,326	100.0	△ 2.2
A 大学等進学者	37,139	58.8	3.6	35,861	58.5	△ 1.9
大学 (学部)	33,950	53.8	4.1	32,598	53.2	△ 1.6
短期大学 (本科)	3,085	4.9	△ 1.9	3,144	5.1	△ 5.1
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	13	0.0	0.0	13	0.0	18.2
その他	91	0.1	△ 14.2	106	0.2	7.1
B 専修学校 (専門課程) 進学者	8,273	13.1	1.2	8,171	13.3	0.6
C 専修学校 (一般課程) 等入学者	3,480	5.5	6.7	3,260	5.3	△ 18.6
専修学校 (一般課程・高等課程)	546	0.9	34.8	405	0.7	△ 36.9
各種 学 校	2,934	4.6	2.8	2,855	4.7	△ 15.1
D 公共職業能力開発施設等入学者	104	0.2	35.1	77	0.1	△ 4.9
E 就 職 者	11,785	18.7	3.4	11,397	18.6	2.6
正規の職員等	11,740	18.6
正規の職員等でない者	45	0.1
F 一時的な仕事に就いた者	622	1.0	△ 17.0	749	1.2	1.6
G 前記以外の者、H 不詳・死亡の者	1,753	2.8	△ 3.2	1,811	3.0	△ 13.3
A, B, C, D のうち就職している者 (再掲)	34	0.1	△ 2.9	35	0.1	105.9
正規の職員等	34	0.1
正規の職員等でない者	-	-
就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)	11,819	18.7	3.4	11,432	18.6	2.7
大学等入学志願者	40,482			38,858		
大学等進学率	58.8			58.5		
男	57.2			57.5		
女	60.4			59.4		
通信教育部を除く 大学等進学率	58.8			58.5		
男	57.2			57.5		
女	60.4			59.4		
卒業生に占める就職者の割合	18.7			18.6		
男	22.2			21.8		
女	15.3			15.5		

注：大学等入学志願者とは、大学（学部）及び短期大学（本科）の入学志願者の合計です。

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

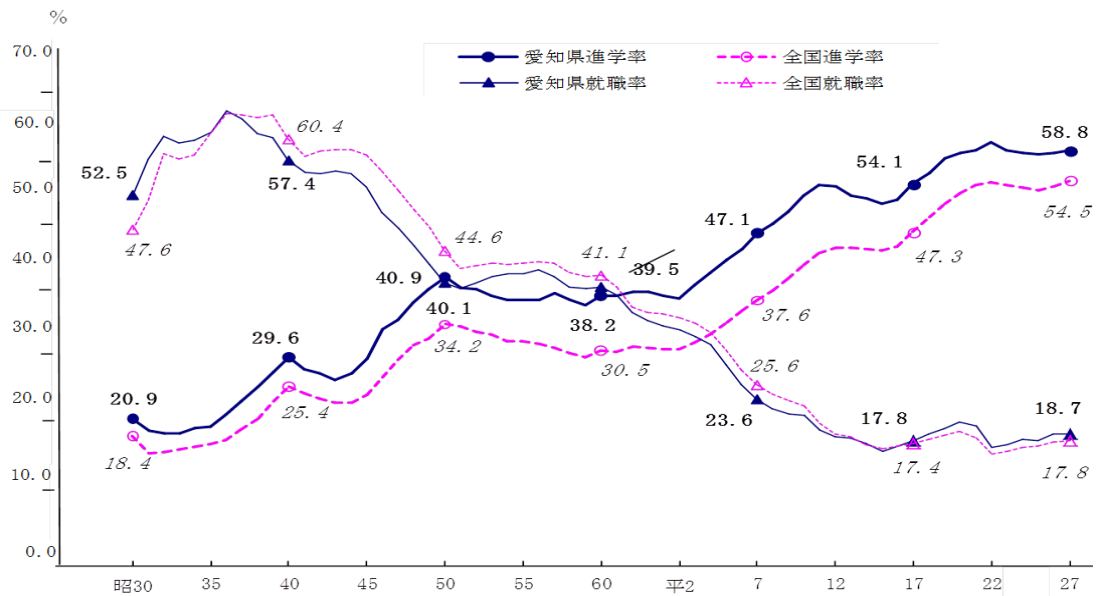
大学等進学者数は 37,139 人（男子 17,965 人、女子 19,174 人）で、前年に比べ 1,278 人（3.6%）増加しています。

進学先をみると、大学（学部）33,950 人（大学等進学者数の 91.4%）、短期大学（本科）3,085 人（同 8.3%）、高等学校の専攻科 91 人（同 0.2%）の順となっています。

大学等進学率は 58.8%（全国第 8 位）で、前年に比べ 0.3 ポイント上昇し、2 年連続の上昇となっています。男女別にみると、男子 57.2%、女子 60.4%で、前年に比べ男子は 0.3 ポイント低下し、女子は 1.0 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 54.5%（男子 52.1%、女子 56.9%）となっています。

（表 2-4, 図 2-2）

図 2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移（高等学校）

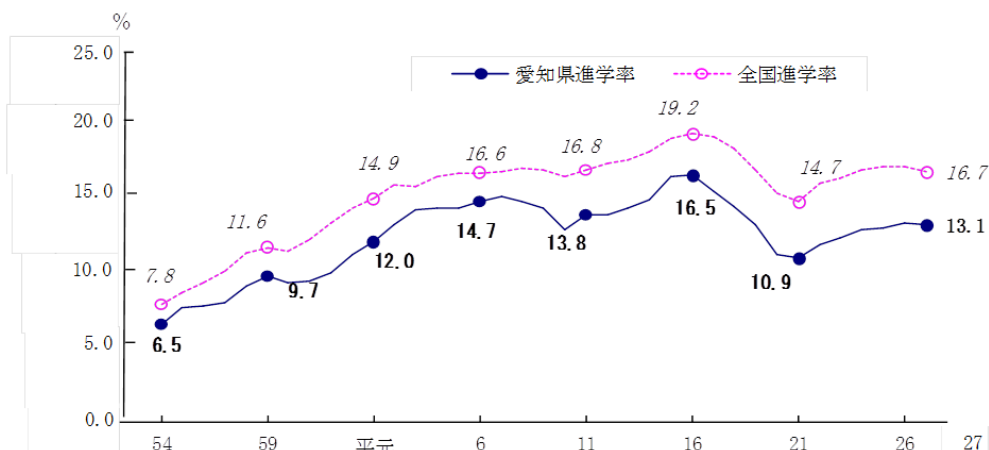


イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は、8,273 人（男子 2,868 人、女子 5,405 人）で、前年に比べ 102 人（1.2%）増加しており、卒業者数の 13.1%を占めています。

（表 2-4, 表 2-5, 図 2-3）

図 2 - 3 専修学校（専門課程）進学率の推移（高等学校）



ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は、3,480人（男子2,327人、女子1,153人）で、前年に比べ220人（6.7%）増加しており、卒業者数の5.5%を占めています。入学先をみると、専修学校（一般課程・高等課程）546人、各種学校2,934人で、前年に比べ専修学校（一般課程・高等課程）は141人（34.8%）、各種学校は79人（2.8%）それぞれ増加しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程・高等課程）0.9%、各種学校4.6%となっています。

（表 2 - 4, 表 2 - 5）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は、104人（男子91人、女子13人）で、前年に比べ27人（35.1%）増加しており、卒業者数の0.2%を占めています。

（表 2 - 4, 表 2 - 5）

表 2 - 5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

単位：人

区 分	専修学校 （専門課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程・高等課程）		公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程・高等課程）	各種学校	
平成23年3月	7,401	3,935	481	3,454	70
24	7,764	3,839	403	3,436	77
25	8,116	4,006	642	3,364	81
26	8,171	3,260	405	2,855	77
27	8,273	3,480	546	2,934	104

オ 就職者総数

就職者総数は、11,819人（男子6,967人、女子4,852人）で、前年に比べ387人（3.4%）増加しています。このうち、正規の職員等は11,774人となっています。

卒業者に占める就職者の割合は18.7%で、前年に比べ0.1ポイント上昇し、男女別にみると、男子22.2%、女子15.3%で、前年に比べ男子は0.4ポイント上昇し、女子は0.2ポイント低下しています。全国平均は17.8%となっています。

就職先を産業別にみると、製造業6,203人（構成比52.5%）、卸売業、小売業

1,135人（同9.6%）、医療、福祉772人（同6.5%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者5,982人（構成比50.6%）、サービス職業従事者1,519人（同12.9%）、事務従事者1,361人（同11.5%）の順となっています。これを男女別にみると、男子は生産工程従事者が4,482人（同64.3%）で就職者の60%以上を占めています。女子は生産工程従事者が1,500人（同30.9%）、事務従事者が1,191人（同24.5%）、サービス職業従事者が1,176人（同24.2%）の順となり、この3業種で就職者の約80%を占めています。

就職先を県内県外別にみると、県内11,397人（構成比96.4%）、県外422人（同3.6%）となっています。県内就職率96.4%（全国第1位）は、前年に比べ0.2ポイント低下しています。（表2-4、表2-6、図2-4）

図2-4 産業別就職者数の割合（高等学校）

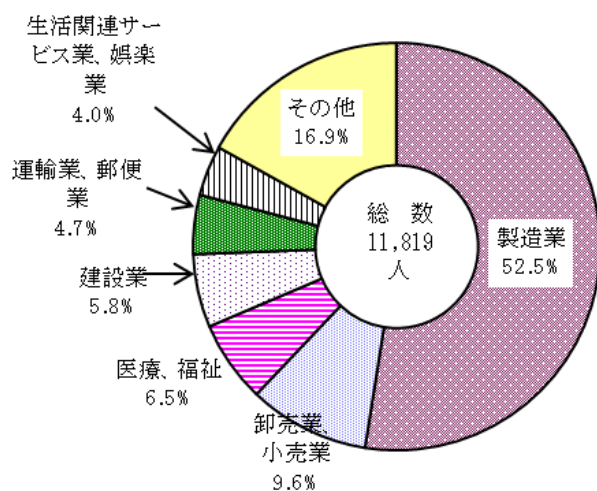


表2-6 職業別・県内県外別就職者数（高等学校）

区分	就職者総数	職業別											県内	県外
		専門的・技術的者	事務従事者	販売従事者	サービス従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転者	建設・採掘者	運搬・清掃等者	左記以外のもの		
計	11,819	563	1,361	743	1,519	338	34	5,982	290	513	285	191	11,397	422
構成比	100.0	4.8	11.5	6.3	12.9	2.9	0.3	50.6	2.5	4.3	2.4	1.6	96.4	3.6
男	6,967	384	170	195	343	293	27	4,482	234	501	198	140	6,684	283
女	4,852	179	1,191	548	1,176	45	7	1,500	56	12	87	51	4,713	139

カ 一時的な仕事に就いた者

一時的な仕事に就いた者は622人で、前年に比べ127人（△17.0%）の減少となり、卒業者数に占める割合は1.0%となっています。（表2-4）

3 通信制高等学校

(1) 卒業者数

平成26年度間の卒業者数は、2,483人（男子1,580人、女子903人）で、前年度間

に比べ 158 人増加しています。進路別にみると、就職者 793 人（構成比 31.9%）、専修学校（専門課程）進学者 702 人（同 28.3%）、大学等進学者 268 人（同 10.8%）、専修学校（一般課程）等入学者 18 人（同 0.7%）、公共職業能力開発施設等入学者 9 人（同 0.4%）、前記以外の者等 693 人（同 27.9%）となっています。（表 2-7）

（2）進路状況

ア 大学等進学者数

大学等進学者数は 268 人（男子 181 人、女子 87 人）となっています。

進学先をみると、大学（学部）197 人、短期大学（本科）63 人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学 8 人の順となっています。（表 2-7）

イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は 702 人（男子 536 人、女子 166 人）となっています。（表 2-7）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 18 人（男子 9 人、女子 9 人）で、入学先は各種学校 18 人となっています。（表 2-7）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 9 人（男子 7 人、女子 2 人）となっています。（表 2-7）

オ 就職者総数

就職者総数は 793 人（男子 578 人、女子 215 人）となっています。

就職先を産業別にみると、製造業 215 人（構成比 27.1%）、建設業 123 人（同 15.5%）、宿泊業、飲食サービス業 76 人（同 9.6%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者 240 人（構成比 30.3%）、サービス職業従事者 189 人（同 23.8%）、建設・採掘従事者 97 人（同 12.2%）の順となっています。

（表 2-7）

表 2-7 進路別卒業生数（通信制高等学校）

区 分	平成 26 年 度 間		平成 25 年 度 間	
	数	構成比	数	構成比
卒 業 者 数	2,483	100.0	2,325	100.0
A 大 学 等 進 学 者	268	10.8	255	11.0
大 学 （ 学 部 ）	197	7.9	178	7.7
短 期 大 学 （ 本 科 ）	63	2.5	71	3.1
大 学 ・ 短 期 大 学 の 通 信 教 育 部 及 び 放 送 大 学 そ の 他	8	0.3	4	0.2
-	-	-	2	0.1
B 専 修 学 校 （ 専 門 課 程 ） 進 学 者	702	28.3	672	28.9
C 専 修 学 校 （ 一 般 課 程 ） 等 入 学 者	18	0.7	5	0.2
専 修 学 校 （ 一 般 課 程 ・ 高 等 課 程 ）	-	-	1	0.0
各 種 学 校	18	0.7	4	0.2
D 公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者	9	0.4	9	0.4
E 就 職 者	793	31.9	565	24.3
F 前 記 以 外 の 者 、 G 死 亡 ・ 不 詳 の 者	693	27.9	819	35.2
再				
A の うち 就 職 し て い る 者	-	-	-	-
B の うち 就 職 し て い る 者	-	-	-	-
C の うち 就 職 し て い る 者	-	-	-	-
掲				
D の うち 就 職 し て い る 者	-	-	-	-
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	793	31.9	565	24.3

単位：人、%

4 特別支援学校中学部

中学部卒業生数は486人（視覚障害11人、聴覚障害42人、知的障害311人、肢体不自由120人、病弱・身体虚弱2人）で、進路別にみると、高等学校等進学者479人（構成比98.6%）、前記以外の者等7人（同1.4%）となっています。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害11人、聴覚障害42人、知的障害305人、肢体不自由119人、病弱・身体虚弱2人となっています。（図2-5）

5 特別支援学校高等部

高等部卒業生数は1,057人（視覚障害11人、聴覚障害36人、知的障害888人、肢体不自由120人、病弱・身体虚弱2人）で、進路別にみると、就職者339人（構成比32.1%）、大学等進学者24人（同2.3%）、公共職業能力開発施設等入学者13人（同1.2%）、前記以外の者等681人（同64.4%）となっています。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害2人、聴覚障害18人、肢体不自由4人となっており、進学先は大学（学部）へ視覚障害1人、聴覚障害5人、肢体不自由3人、短期大学（本科）へ聴覚障害2人、肢体不自由1人、特別支援学校高等部（専攻科）へ視覚障害1人、聴覚障害11人となっています。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、視覚障害1人、知的障害11人、肢体不自由1人となっています。

なお、就職者総数（進学者または入学者のうち就職している者を含む）は339人となっていますが、障害種別にみると、視覚障害3人、聴覚障害10人、知的障害319人、肢体不自由7人で、就職先を産業別にみると、製造業154人（構成比45.4%）、卸売業、小売業42人（同12.4%）、医療、福祉32人（同9.4%）の順となっています。（図2-6）

図2-5 進路別卒業生の割合
（特別支援学校（中学部））

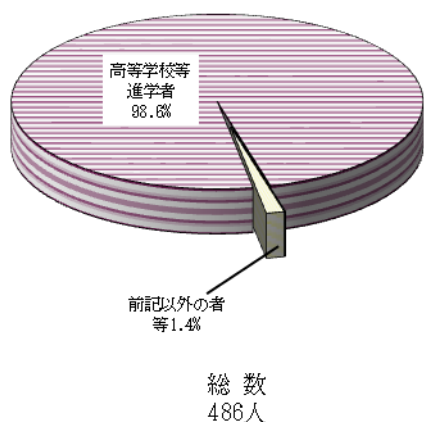
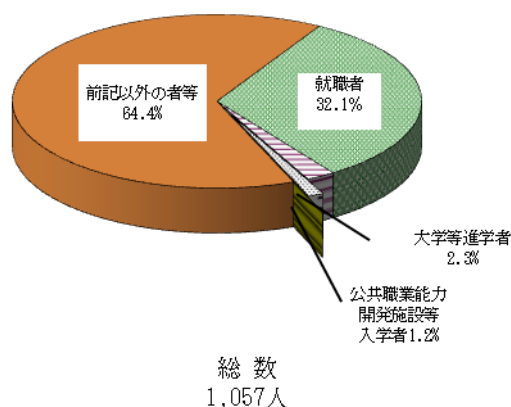


図2-6 進路別卒業生の割合
（特別支援学校（高等部））



Ⅲ 不就学学齢児童生徒調査

1 就学免除者・就学猶予者

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齢児童（6～11歳）が就学免除者6人、就学猶予者16人、学齢生徒（12～14歳）が就学免除者7人、就学猶予者10人となっています。

理由別にみると、学齢児童は、就学免除者が重国籍のため4人、病弱・発育不完全2人となっており、就学猶予者が重国籍のため12人、病弱・発育不完全3人、その他1人となっています。また、学齢生徒は、就学免除者が重国籍のため5人、児童自立支援施設又は少年院にいるため2人となっており、就学猶予者が重国籍のため8人、児童自立支援施設又は少年院にいるため2人となっています。（表3-1）

2 居所不明者・死亡者

1年以上居所不明者は、学齢児童10人、学齢生徒7人で、前年度に比べ学齢児童は7人（△41.1%）、学齢生徒は3人（△30.0%）それぞれ減少しています。

平成26年度間の児童・生徒の死亡者数は、学齢児童28人、学齢生徒23人で、前年度間に比べ学齢児童は6人（27.3%）、学齢生徒は8人（53.3%）それぞれ増加しています。（表3-1）

表3-1 不就学学齢児童生徒数の推移

区 分	就学免除者		就学猶予者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学 齢 児 童	学 齢 生 徒	学 齢 児 童	学 齢 生 徒	学 齢 児 童	学 齢 生 徒	学 齢 児 童	学 齢 生 徒
平成23年度	13	1	219	69	221	51	25	19
24	5	5	13	15	52	11	28	24
25	6	6	9	9	27	16	23	20
26	6	5	19	10	17	10	22	15
27	6	7	16	10	10	7	28	23

単位:人